

センテンスとパラグラフ

テクニカルドキュメンテーションII

2025.05.09 Kenichi Wakabayashi

文書の決まり

- 1つの文書は1つの主題について書く
- 技術文書は報告書、マニュアル、仕様書など多様。
- 書き始める前に「計画」を立て、一定の手順で進めると良い。

文書の作成手順

- 文書作成は、工業製品の製造のように計画的に行う。
- 読み手を意識した内容・構成が必要。

手順

1. 読み手を分析する
2. 計画を立てる
3. 執筆する
4. 内容を検討する
5. 完成したものを提出する
6. フィードバックに基づき再検討する

読み手分析と計画

- ターゲット読者の情報収集、必要な内容をリストアップ
- 内容を分類して、各パラグラフの主題文を明確にする

執筆と改善

- 正確・明確・簡潔な表現を目指す
- チェックリストを用いて、構成・表現を見直す
- フィードバックを受けて再構成する

表記法

句読点の使い方

- ピリオド (.) : 文を終える、略語に使う
- コンマ (,) : 語句の区切りに
- セミコロン (;) : 関連文をつなぐ
- コロン (:) : 内容説明の前に使う
- ダッシュ (— / —) : 説明・強調用

コンマの使い方

- 文末での接続詞の前に使う（Oxford comma）
- 例：CPU, RAM, and a hard disk

略語

種類	例
団体名	WHO = World Health Organization
敬称	CEO = Chief Executive Officer
単位	mm = millimeter
時	Jan = January
その他	e.g. = exempli gratia

略語の書き方と注意点

- 初出時はフルスペルと略語を併記する
- 読み手が混乱しないよう統一して使う
- ピリオドの有無はスタイルガイドに従う

数の表記

- 1～9は単語で書き、10以上は数字で書く
- 単位付きの数値は数字＋単位（スペースあり）
 - 例：10 g, 5 μm

数値と表現方法

日本語表現	英語表現例
50g以上	not less than 50 g
50g以下	not more than 50 g
50gを超える	more than 50 g
50g未満	less than 50 g

fewer / less の使い分け

- 可算名詞には fewer
- 不可算名詞には less

日本語	英語
より少ない部品数	fewer components
20個より少ないサンプル点数	fewer than 20 samples
より少ない時間	less time

